

宛先	環境省地球環境局地球温暖化対策課
件名	「地球温暖化対策の基本法の制定に向けたメッセージ」に対する意見
住所	
氏名	馬場 貴大
職業	会社役員
電話番号	
FAX 番号	
e-mail	

「地球温暖化対策の基本法の制定に向けたメッセージ」に対する意見

『私は、地球温暖化問題の解決のために私たちの文化や豊かさを犠牲にしようとは思っていません。』との小沢環境大臣のメッセージについての意見です。我々の文化や豊かさを犠牲にせず、二酸化炭素排出量を削減できるアイデアを私は持っています。

我が国は、世界第 6 位の面積の排他的経済水域を有しています。海洋に降り注ぐ太陽エネルギーは、回収・運搬が困難なため、現在はほとんど利用されていません。

しかし、我が国には、以下の世界に冠たる技術をも有しています。

- メガフロート（大規模浮体構造物）の建造・運用技術
- 耐食性・耐海水性ステンレス鋼の製造技術
- 産業用ロボットの製造・運用技術、ロボット工学、ロボット制御工学
- 水耕栽培の技術
- 海水淡水化技術
- 太陽光発電技術

これらの技術を組み合わせ、メガフロート上に、サトウキビ等の水耕栽培を無人で行う施設、およびアルコール発酵施設を建造し、北緯 30 度以南の海上に多数配置する、というのが私のアイデアです。

日本でのバイオ燃料製造が成果を挙げない最大の理由は、人件費の高さです。ロボットを使うことで人件費を削減できますが、ロボットを使うには平坦で均一な地面でなければなりません。メガフロート上の水耕栽培では、これらの問題が全て解決できます。

最終的に、日本で消費されるガソリンの 3%を低価格で代替することが可能になり、日本の二酸化炭素排出量の 0.3%を削減することができるのです。なにより、施設は 50 年以上の耐用年数を持つと予想されることから、採算は十分に回収可能で、民間からの投資も期待できます。国の支出を最低限に抑え、民業を活性化させつつ、温室効果ガスを削減できるこの事業を政府でご検討いただければ幸いです。